

珠算おかやま

危機的な状況にある会員減少！



岡山県支部

支部長 池上 修生

皆様にはお健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。また、会員皆様のご協力とご尽力に對しまして、心より感謝申し上げます。

三月二十九日(日)に「全国珠算研究集会」が京都リサーチパークで開催されました。これまでは二日間にわたり開催されていましたが、午前が第一講座で、午後は第二講座と第三講座での一日の日程で実施されました。コンパクトにまとめられた全国珠算研究集会も良いのかなと感じました。第一講座の「すべては子ども達の幸せのために」で講師を務められた長野県の上田情報ビジネス専門学校副校長の比田井和孝氏は、物事に対する姿勢や「人として大切なこと」を伝える「授業について熱く語られました。著書の「人生が変わるココロの授業」と、講座の中で紹介された

「鏡の法則」(野口嘉則著)はどちらもベストセラーで私も購入して読んでみました。非常のために本であると感じました。

四月十五日(水)は本支部連絡会議をオンライン会議で実施しました。ここで取り上げられた問題として全珠連会員の減少について、特に各支部の会員が支部として存続できなくなるという問題です。この問題について委員会を立ち上げ対応していくということでした。この問題は私たち岡山県支部においても「対岸の火事」ではありません。私が支部長になった年度で会員が九十名を切り、そして来年度は七十名を切ります。この八年間で二十名以上の会員の先生が辞められました。新入会員の先生がいらないわけではなく、毎年数名の先生が会員として入会して下さっています。つまり、何らかの理由で辞められる先生が新しく

発行所
公益社団法人全国珠算教育連盟
岡山県支部
岡山市北区東古松 2-6-16
TEL086-222-5420
発行者 池上 修生
編集者 山本 順子

文部科学省後援
全珠連珠算・暗算検定試験
全国一斉施行
第433回令和8.5.31
第434回令和8.7.19

入られる先生の数を上回っているという事です。受験者の減少に歯止めをかけるには、会員の先生を増やすしかないと考え、岡山県支部では令和元年度より、本部が実施している会員増加対策に見習い独自の増加対策を行ってききました。このことにより、かうじて加速度的な会員減少に歯止めをかけている状態です。これまでは、先生方の教え子の中だと考えて、後継者はいませんかというお話をさせていたただいていました。その教え子だと特に女性の場合、結婚して地元を離れて行くことが多くを占めていました。そうではなくて、生徒の保護者の中から経験者に限らず、興味のある方にお話を教室を手伝っていただきながら、「そろばん」の先生を目指していただければと思っております。

本部の理事の先生方も、現状維持ではだめだと感じて、以前にも増して全珠連のために考えられ、新しい委員会を立ち上げ行動を起していただきます。私たち会員の意見を聞きながら進めています。私たち会員も協力して「そろばん」を次の時代に繋いでいきましょ

●検定試験委員委嘱講習会●

日時 令和8年4月12日(日) 10時~12時
会場 岡山県珠算会館 又は オンライン
講師 検定部長 平上 博 先生

4月12日(日)10時より会場又はオンラインによるリモートで開催し、平上博先生に講習していただきました。検定試験の運営要領や採点基準、検定試験時の身だしなみ等、認識を共有しました。



各種大会のご案内

令和8年度 岡山県珠算競技大会

【日時】令和8年7月5日(日)

【場所】岡山県生涯学習センター

令和8年度 全日本珠算選手権大会

【日時】令和8年8月8日(土)

【場所】国立京都国際会館イベントホール

令和8年度 中国五県珠算選手権大会

【日時】令和8年8月18日(火)

【場所】山口県健康づくりセンター

令和七年度 岡山県キッズそろばん大会

令和8年2月23日(月・祝)10:00~12:00に岡山県生涯学習センターに於いて岡山県キッズそろばん大会が開催されました。

岡山県下各地より、2年生以下の部56名・3年生の部51名、計107名が大会に参加しました。選手たちは満点賞・金賞を目指して真剣な表情で問題に挑戦。集中して珠をはじく姿からはこれまでの努力が感じられました。また、会場に収まりきれない多くの保護者・ご家族が観覧され温かい拍手で応援。表彰式でメダルを授与された選手たちからは、やりきった表情や笑顔が見えました。この大会を通してキッズ選手がより大きく成長され、県大会、中国五県大会、全日本大会に出場できるような選手に成長してもらえることを願っています。最後になりましたが、大会運営にご協力いただいた先生方に感謝申し上げます。今後も引き続き支部競技事業にご理解・ご協力頂きますようよろしくお願い致します。

大会で見事金賞に輝いた選手は次の通りです。



満点賞の2人です



★2年生以下の部
十二名
金賞



★3年生の部
十一名
金賞

- 岡崎 稜 【満点賞】
- 木村 壮佑 【満点賞】
- 川端 絃葉
- 岡部 宗虎
- 生駒 通都
- 岩田 權李
- 吳 若恒
- 高原 治人
- 石田 希子
- 弓場 大智
- 阿比留 瑚夏
- ボーマン 多瑛

- 藤原 美沙
- 内田 莉乃
- 村川 瑛大
- 二宮 志門
- 金本 梨沙
- 森松 幹菜
- 田窪 一花
- 三浦 一華
- 佐々木 椰依
- 佐々木 乙羽
- 桑元 日菜子

合格おめでとう！

第431回・第432回準参段以上検定昇段者

第431回(珠算)			第432回(珠算)		
七段	中尾 友香	(岡山)	五段	影山 瑠星	(高梁)
〃	橋本 芽依	(東備)	〃	太田 侑李	(吉備)
準五段	太田 侑李	(吉備)	準五段	萩原 千尋	(岡山)
四段	影山 瑠星	(高梁)	〃	奥野 裕翔	(吉備)
〃	岩崎 碧凜	(東備)	準四段	田淵 糸	(吉備)
参段	大月 彩愛	(岡山)	準参段	三宅 果歩	(岡山)
〃	今城 遙仁	(吉備)	〃	佐藤 大誠	(賀陽)
〃	湯浅 希環	(吉備)	第432回(暗算)		
準参段	大野 祐菜	(岡山)	九段	徳森 加帆	(倉敷)
〃	宮脇 彩	(岡山)	七段	信木 心華	(岡山)
〃	植田 想徠	(岡山)	〃	西田 葵葉	(備南)
〃	門 葡乃俐	(岡山)	六段	見戸 優斗	(岡山)
〃	林 瑞希	(高梁)	〃	篠永 愉子	(東備)
第431回(暗算)			〃	平田 溪	(倉敷)
七段	湯浅 希環	(吉備)	準六段	渡邊 菜奈	(東備)
六段	奥野 裕翔	(吉備)	五段	東馬 大渡	(賀陽)
〃	青木 瑛大	(東備)	〃	田淵 糸	(吉備)
準六段	篠永 愉子	(東備)	準五段	小野 颯介	(倉敷)
準五段	仁子 心陽	(岡山)	四段	今城 遙仁	(吉備)
〃	藤本 健太	(吉備)	参段	三宅 果歩	(岡山)
〃	高尾 弦輝	(倉敷)	〃	門 葡乃俐	(岡山)
四段	田淵 糸	(吉備)	〃	寺内あさひ	(備南)
準四段	影山 瑠星	(高梁)	準参段	森本 姫帆	(備南)
〃	浅津 乃愛	(美咲)	〃	藤田 權	(美咲)
〃	小野 颯介	(倉敷)			
参段	今城 遙仁	(吉備)			



昭和38年3月1日に支部広報誌「全珠連岡山県支部報」として第1号が発行され、さまざまな先生方がその時代の最新情報を紡ぎ続けてきた「珠算おかやま」が今号で記念すべき200号を迎えることになりました。
これからもこれまでの積み重ねを大事にしながら、読みやすく皆さまに興味を持っていただける記事を盛り込んでいこうと考えています。

★これまでのあゆみ
過去の珠算おかやまの一部を掲載します。



※第1号、第100号を含む過去の「珠算おかやま」を支部参与 落合正治先生より寄贈頂きました

令和8年度検定試験日

第434回検定試験	7月19日(日)	8月30日(日)
第435回検定試験	9月27日(日)	10月25日(日)
第436回検定試験	11月29日(日)	12月20日(日)

令和8年度通常総会のお知らせ

日時 令和8年8月30日(日)
場所 岡山県珠算会館
議題
①令和7年度事業報告並びに決算の承認を求める件
②令和8年度事業計画並びに予算の承認を求める件
★欠席の場合は必ず委任状を提出して下さい

令和8年度会費納入のお願い

来年度の諸会費を6月2日(火)までに
地区で取りまとめて納入して下さい(厳守)

岡山県支部の広報誌「珠算おかやま」が今号で第200号を迎えることができました。その時代の新しいものを紡いできた200号です。
これからも新しい記事、興味を持っていただける記事を発信していきたいらと考えております。
先生方、これからもご協力をよろしくお願い申し上げます。
(Y・J)

編集後記

そろばんボランティア

令和7年度ボランティア事業終了

今年度のボランティア事業も無事に終わりました。皆様お忙しい中、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

希望された小学校は27校でした。児童数は3年生1,576名、4年生61名、合計1,637名でした。

アンケートの内容について、ご報告致します。

- 授業内容について
 - こどもたち(児童)は、どう感じましたか？
 - ア. 新鮮に映って大変よろこんだ…………… 94%
 - イ. あまり良い感じを持たなかったようだ… 0%
 - ウ. どちらともいえない…………… 6%
 - こどもたち(児童)にわかりやすかったですか？
 - ア. わかりやすく児童もよく理解したと思う… 94%
 - イ. あまり良く理解できなかったと思う… 0%
 - ウ. どちらともいえない…………… 6%
 - 連合発行の「たのしいそろばん」は授業に使われますか？
 - ア. 使う…………… 72%
 - イ. 使わない…………… 0%
 - ウ. 未定。今後検討したい…………… 28%
- そろばんボランティア指導について
 - 来年度実施した場合、希望されますか？
 - ア. 来年も希望する…………… 89%
 - イ. 希望しない…………… 0%
 - ウ. 未定。今後よく検討したい…………… 11%
 - 時間数は、何時間がよいと思われますか？
 - ア. 2時間…………… 78%
 - イ. 3時間…………… 11%
 - ウ. 4時間…………… 11%

児童が楽しみながら学んでいました。「そろばんは面白い。」と言っていました。わかりやすいテキストを用いて教えていただき、理解しやすかった。などの感想が届いています。

令和8年度のボランティア事業も実施予定にしておりますので、皆様ご協力の程よろしくお願い申し上げます。